

施策評価シート（令和2年度 実績）

基本目標	出産・子育てを支え、子育てを楽しめる環境をつくる
------	--------------------------

施策評価（施策主管部長）

施策	仕事と子育ての両立支援			評価者	健康福祉部長	
施策内容	誰もが希望する生活スタイルに合わせ、子育てができる環境を整えることで、子育てをしながら多様な働き方などが選択できるよう支援します。また、この取り組みにより、性別を問わず、個人の希望に沿って子育てや就業等に関われる意識を向上させます。					
主な事業	予算等事業名		行政評価結果	KPI達成への有効性	説明	
	1	子ども・子育て支援給付経費	適当	有効だった	保育所等で児童の受入を継続して行った。	
	2	子育てサロン及び一時預かり運営事業	良好	有効だった	コロナにより一時休館したが、相談、一時預かりは継続した。	
	3	子育て支援対策事業	適当	有効だった	ファミリーサポートセンターで児童の預かりを継続して行った。	
	4	病後児保育事業	良好	有効だった	病後児保育を継続して行った。	
	5	学童保育所維持管理経費	適当	有効だった	学童保育の受入を継続して行った。	
重要業績評価指標（KPI）①	指標名	保育園の待機児童数（4月1日現在）（人）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	1	0	0	0	A
	実績		0			
	分析	計画値である待機児童「0」を達成しており、取り組みは良好である。				
	方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案			
重要業績評価指標（KPI）②	指標名	0～64歳までの人口構成割合（%）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	67.3	68.3	70.3	71.0	B
	実績		65.1			
	分析	人口構成上、仕事と子育ての両立支援施策をもって高齢化率を引き下げることは難しい。				
	方向性	指標の見直し	目標値（指標）の見直し案 ファミサポまかせて会員数			
重要業績評価指標（KPI）③	指標名	児童数に対する学童保育所利用者の割合（%）				
		基準値	R2	R3	R4	達成状況
	計画	23.6	24.7	25.8	27.0	B
	実績		23.7			
	分析	受入体制の確保により基準値より上昇しており、取り組みは進んでいる。				
	方向性	継続推進	目標値（指標）の見直し案			

達成状況：A 達成（100%以上）、B 概ね達成（70%以上）、C 充分とは言えない（50%以上）、D 未達成（50%未満）

施策の取り組み	成果	・コロナ禍において、保育所や学童保育など児童の受入を継続して行い、働きながら子育てができる環境を維持した。			
	課題	①保育士、学童保育所支援員、ファミサポまかせて会員等の人材確保が課題となっている。			
	改善点 (課題番号に対応)	①保育士等の多忙化解消や、確保方策を検討する。			
	評価	<input type="checkbox"/>	地方創生に非常に効果的であった	<input checked="" type="checkbox"/>	地方創生に相当程度効果があった
	<input type="checkbox"/>	地方創生に効果があった	<input type="checkbox"/>	地方創生に対して効果がなかった	

外部評価（二宮町政策評価委員会）

施策評価	<input type="checkbox"/>	施策実現に向け対象や規模等の拡充が必要	<input checked="" type="checkbox"/>	施策実現に向け順調であるため継続実施
	<input type="checkbox"/>	施策実現に向け課題があるため見直しが必要		
意見	<p>●安心して働ける時間を確保するためには、町外に働きに行く人が多いという町の特性を考慮した保育環境を整備する必要がある。入所希望が高まる傾向にある中で、安心してサービスを受けることのできるよう、「入所の余裕数」をKPIに設定するなど、受け入れ体制が分かるような工夫が必要である。</p> <p>●KPIについては、相談受付件数だけでは事業の成果を反映するものではないため、例えば相談後の満足度も併せてKPIに設定するなど、施策の進捗や事業の成果が分かるものを設定する必要がある。</p>			

今後の方針（二宮町総合戦略推進本部）

各事業の 今後の方向性	予算等事業名		行政評価の 方向性	総合戦略	
	1	2		方向性	特記事項
	1	子ども・子育て支援給付経費 (担当課：子育て・健康課)	現状維持	継続推進	・町内保育所と連携して保育士の人材確保や多忙化解消の方策を検討し、保育の量の確保と質の向上を図る。
	2	子育てサロン及び一時預かり運営事業 (担当課：子育て・健康課)	現状維持	継続推進	・子育て世代の交流や育児相談の場の提供、一時預かり事業など、子育て世代に寄り添った支援の充実に努める。
	3	子育て支援対策事業 (担当課：子育て・健康課)	現状維持	継続推進	・ファミサポまかせて会員の人材確保など、地域で支えあう子育て環境の充実に努める。
	4	病後児保育事業 (担当課：子育て・健康課)	現状維持	継続推進	・保護者が安心して早期に仕事を再開できるよう、支援体制の維持に努める。
	5	学童保育所維持管理経費 (担当課：子育て・健康課)	現状維持	継続推進	・学童保育所支援員の人材確保など、安全安心な子どもの居場所づくりを通じて、仕事と子育てを両立できる環境の充実に努める。